

希望あふれる宝塚に!

生産年齢人口の減少や高齢化が進む中、子育て応援トータルプランや地域の支え合いをいかに進めていくか。中野正は「大衆とともに」との立憲精神のままに、「小さな声を聴く力」を信念として、確実に進めてまいります。皆さまのご支援をどうかよろしくお願いいたします。

4期16年の実績



- 3500件を超える市民相談!
- 皆さまの声で安全安心を!
- 滑り止めマンホールを提案。
- コンビニへAED設置。
- 小学校への防災井戸設置。
- 手塚治虫記念館に公衆無線LAN設置。
- 自動販売機の入札公募の取り組みで累計4445万円自主財源確保。
- 資源ごみの抜き取り防止策のため委託から許可制にし、安全確保と委託費年間6千万円~9千万円削減。(累計で7億5千万円)
- 小学校教頭の持ち時間を10時間から5時間に(現在は0時間)。
- 市立スポーツセンターのテニスコートの全面張替え。
- 弓道場の照明をLEDに
- 市の財政負担軽減のため、ネットワーク力を発揮! 国交省で47億円、文科省で5億3千万円の交付金獲得。

今後とも皆さまの声を市政に届けます!



中野正

なかの ただし 公明党公認一市議4期

【中野 正のプロフィール】
1962年3月生まれ。尼崎市立尼崎東高等学校卒業。桃山学院大学経営学部卒業。
2006年12月、水産加工会社遊技(最後の3年間はサーティーワンスクリーム尼崎浜店、逆瀬川アピア店、西神平野店の店長)。
2007年4月、宝塚市議会議員に初当選。2019年4月、4期目の当選。議長、監査委員、総務・産業建設常任委員会委員長、決算特別委員会委員長など歴任。現在、広報広聴委員会委員長、児童福祉局長、党副支部長。

かたの泰敬の視点「オールドニュータウン」の再生

【こども】教育環境の整備・ICT教育の推進
【シニア】フレイル対策の推進・認知症対策の推進
【まちづくり】ポストコロナ後の交流機会・イベントの創出

1960年代の高度成長期の住宅問題のため、郊外に多くの大規模住宅団地(ニュータウン)が開発されてきた。現在、30~50年経過し、居住者の高齢化、人口減少、住宅及び関連施設の老朽化等のいわゆる「オールドニュータウン化」という問題が生じている。かたの泰敬が育った中山台ニュータウンをはじめ宝塚には多くのニュータウンがある。人口バランスが崩れ、学校や様々な公共施設の統廃合、地域が高齢化により消費が減少し、商店等が撤退をするなど負のスパイラルから抜け出せなくなる。再生に向けて早急な対策が必要だから、かたの泰敬が立ち上がる。

地域を若い力で再び元気にしたい。これまでをつくってきてくれた高齢者のために。そして、これから担う子どもたちの未来を両立するために、かたの泰敬は走り出す

かたの泰敬プロフィール
昭和61年生 宝塚市出身・中山五月台小・中、宝塚東高、関西外国語大卒▶『働く大人を元気にする』をテーマに日本全国多様な業種の人材育成を実施▶年間200日依頼が入る講師として活躍▶地元の疲弊に危機感を感じ、市政に挑戦!



かたの泰敬

かたの たいけい 自民党 推薦 37歳 やすひろ

市内で子ども食堂運営6年! 第18代文科大臣秘書 子育て家庭庁(国)から子育て予算を獲得します!

子育て支援・居場所づくり
夢と実効性のあるプランを打ち出し子ども家庭庁から国家予算を獲得! 小学校区に1つは子ども食堂を! 多世代福祉交流の場を創ります。

女性活躍社会!
市民活動として子ども食堂を立上げ6年ボランティアで運営。子どもと保護者の生の声を聞き、行政に届けます。障壁を持つ人もシニアも分け隔てなく助け合い、女性目線で細やかな気配りの市サービスを提案します。

福祉・介護・防災・空家対策
母も認知症となり寄り添いながら老々介護やヤングケアラー問題に取組みに備え行政の在り方を考えます。豪雨・土砂災害対策、弱者避難も改善。免許運転者に必要なコミュニティバス路線を拡充。空家対策し若者移住促進に繋がります。

推薦人 金澤 和夫 (前兵庫県副知事) から応援載っています!
田中 勝彦 (元宝塚市消防長)

プロフィール
1970年宝塚で生まれ育ち、売布小、宝中、大阪成蹊女子高校、宝塚大学卒。民間企業にて通算22年社会人経験を積み、市民目線で行政の問題を考える。東京転勤を機に政治の中心・政経塾で3年学び、衆議院議員秘書から第18代文科科学大臣秘書に。ひょうご政治大学時代に政策コンテスト優秀賞。6年続けた食堂運営・拡大を使命とし、子どもの居場所づくりを拡げる。

Facebook等、発信中!



おだたか子

おだたか こと 三度目の正直! しがらみ無し!

市議会のレジェンドとして、道理ある主張で宝塚市政を動かします。

- 災害が起こってからの後追いではなく、備えを。
- 子育て世帯にとり住みやすく元気な宝塚づくりを。
- 市立病院・ステップハウスなど医療・介護の充実を。
- 学校施設・公共施設の老朽化対策と改築を。
- 市政アンケートハガキを糧に市民の実現を。
- 市民目線での行財政改革と議会改革を。

プロフィール
京都府福知山市出身、全国最年少25歳で市議、73歳宝塚マンション管理組合協議会会長、元市議会議長 四国八十八ヶ所遍路大使、だんじり保存会、自治会顧問など

私たちが応援しています。

中田 高 (広島大学名誉教授)	北山照昭後援会
田川 宣文 (宝塚市歯科医師会会長)	会長 永原 善信 (中山五月台)
日高 泰洋 (クリーンセンター周辺協議会会長)	副会長 牧野 利幸 (中山台)
井原 利夫 (中山五月台六丁目自治会前会長)	石川 功 (向月町)
辻本 光男 (小浜5丁目在住)	安原 裕 (売布さくら丘)
出版 信勝 (マンション管理士)	松田 三郎 (武庫山)
	龍見 昭廣 (西谷・大原野)



北山照昭

きたやま てるあき 辛口市民派

あなたの輝きで未来を創る 誠実に 謙虚に しなやかに

国・県と連携を強め、宝塚市の財源を確保!

人を育て 自らを向上させる喜びにあふれるまちづくり

まちを創る 宝塚の気品を活かし、文化を高めるまちづくり

くらしを守る 防災減災機能を強化し、安心できるまちづくり

未来に責任 こどもをまん中に、地球環境を守るまちづくり

1 市政を厳しく監視します!

2 宝塚を稼げるまちにします!

3 若者に選ばれるまちをつくります!

【あさたに 亜紀 プロフィール】
甲南女子大短期大学卒・東洋紡(株)・米Santa Barbara City Collegeで聴講市内の保小・中・高全校全ての現場でPTA会長はじめ本部役員を経て学校評議員、青少年指導委員、まち協代表など経験を活かし2011年初当選。3期2年。宝塚市議会副議長・自民党宝塚支部副支部長・すみれが丘在住

【私たちが応援しています】
大串 まさき 衆議院議員 デジタル副大臣
福田 朋美 衆議院議員 元防衛大臣
末松 信介 参議院議員 前文科科学大臣
今利 隆三 元自民党宝塚支部 支部幹事長
平岡 英典 平岡歯科クリニック院長



あさたに亜紀

あさたに ありき 自民党公認

日本維新の会 公認 応援しています!

4年間の主な実績

- 1 使用済み紙おむつの保育所での処分開始
保護者が持ち帰ることになっていた使用済み紙おむつ、保護者の声と保育現場の声を聞き、令和2年4月から各公立保育所で処分開始。
- 2 小学校の修学旅行業者選定を是正
23校中18校で5年間同一業者が選ばれ、競争性が働いていませんでした。そのために生じていた学校側でのバラつき。検証後、是正されること。
- 3 市税収納のキャッシュレス化
市県民税や固定資産税、国民健康保険税納付について、利便性と収納率向上を目的にキャッシュレス化を提案。令和3年7月からスマホ決済、クレジットカード決済が導入されました。
- 4 公共施設の総合管理、清掃の契約を一本化
細分化されていた公共施設の運営にかかる契約を一本化し、コストカットを図るよう指摘。次回、契約更新時から一本化される方針。
- 5 各種協議会や負担金について総点検を実施
法令上の義務のない支出は約12億円。選挙手当組合負担金を差し引き約2億円にのぼります。指摘により、負担している金額が適切か総点検を実施することに。

これから全力で取り組みます!

- 子ども子育て全力応援**
子育て世代、働く世代の声を第一に当事者の思いを市に届け、宝塚市の「学び」「遊び」「暮らし」の環境整備に取り組みます。
- チェック機能の強化**
持続可能な市政実現のための政策提案と同時に、最小の経費で最大の効果を目指し事業のチェックとコストカットに取り組みます。
- 誰よりも「身を切る改革」**
一期4年、唯一公務活動費326万円を使わず、活動しました。報酬削減、定数削減など議員の身分改革に引き続き取り組みます。

プロフィール
昭和63年1月21日生まれ。 関西福祉科学大学卒。 市役所で児童虐待に関する相談員として勤務。
大阪府内の特別支援学校で養護助教諭 参議院議員 片山大介事務所 で勉強し、政治の道を目指す。(保健室の先生)として勤務。 平成31年、宝塚市議会議員選挙で初当選。



村松あんな

むらかみ あんな 日本維新の会公認 35歳

宝塚市議会議員選挙

投票日 4月23日(日)
投票時間 午前7時から午後8時まで

※ 投票所の場所は、投票所入場整理券をご覧ください。
※ お体の不自由な方は、付添いの方も一緒に投票所に入れます。
※ 投票日当日に投票に行けない場合、4月22日(土)まで期日前投票ができます。

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策について

- 投票所入口にアルコール消毒液を設置していますので、手指等の消毒にご協力をお願いします。
- 受付などに飛沫防止パネルを設置しています。
- 投票用紙の記入用に、使い切り鉛筆をご用意しています。ご持参の鉛筆又はシャープペンシルもご使用いただけます。
- 列に並ぶ際は、前の人と十分な距離を保つようお願いします。
- 投票所は午前7時から午前9時、午後1時から午後4時までの時間帯が比較的すいています。

サラリーマン経験を活かし 中道を歩む 市民主体の政治を実現!

37年

- 1 便利で安全な街にします。
駅前や道路などの都市機能の整備を着実に進めます。
- 2 未来の市民を育てます。
学校教育では、教科指導の充実も重要と考えます。
- 3 とともに支えあう街にします。
高齢者や障がい者の介護者の支援に取り組みます。
- 4 街を活性化します。
宝塚を選ばれる街にし、若い世代の市民を増やします。
- 5 財政を健全化します。
不要不急のハコモノの建設とバラマキを抑制します。

活動方針
○ 政治的な立場として、右でもなく左でもなく中道を歩みます
○ 国民の自由と自主独立を尊重すること、国やふるさとを愛することが大切だと考えています

プロフィール
・県立伊丹高 京都大学法学部卒
・朝日製作所 朝神岡崎ソリューションなどでサラリーマン生活37年
・平成22~24年 神戸ハイテクパーク工業会会長
・政党をはじめ政治団体や宗教団体、その他いかなる組織、団体とも特別のかかわりを持っていません。



田中大志朗

たなか だいしろう 無所属1期

令和5年4月23日執行

宝塚市議会議員選挙公報

発行者 宝塚市選挙管理委員会

あなたの代弁者であり続けます。

市民ファースト
地域活動の経験を活かして、市民一人一人の声を市政に届けます。市民目線の大切さを忘れません。

地域防災力
対策工事の早期実現を求めると共に、ご近所付き合いを活かした見守り活動への支援を求めます。

教育環境
安心して学べる教育環境のため、子育て世代の声を活かしたコミュニティスクールの推進を求めます。

税金の使途
数ある施策の中から無駄な支出をチェックし、未来に繋がる透明な予算配分を求めます。

活力ある宝塚
豊かな自然を守りつつ、市民間交流をさかんにする施策を求めます。

公共施設
市民が活躍できる場として、学校統合などで閉鎖する施設の再利用を求めます。

福祉施策
人生100年時代を健康で生き抜くために、赤ちゃんから高齢者までが集う世代間交流の場を求めます。



細川 とも子
ほそかわ ともこ
無所属

5期の実力 組織・団体におもねらず「市民目線」でブレずに、まっすぐ! 市政を正す

取り組みます! 許しません!

- 保育所・幼稚園・学童保育・児童館の充実
- 困り感のある子ども・若者支援
- シニアの活躍の場と生きがいづくり
- 芸術・文化・景観で魅せるまちづくり
- 危機管理(防災・防犯、健康・感染症対策等)
- ペット・動物との共生社会づくり

主な実績

- 育成会の時間延長と待機児対策
- 市立幼稚園の3年保育とエアコン設置
- 学校図書館司書の全校・週4配置
- アートの拠点「文化・芸術センター」
- 長尾山のメガソーラー計画を阻止
- 宝塚大橋の美観と機能復活へ(2023年度)

PROFILE
1960年仁川生まれ、栄町在住
大阪府立北野高校、熊本大学法学部法律学科卒
日本板硝子株式会社、サンケイリビング新聞社編集長
ファミサポ事業、木の育成会を提案
2003年初当選。議会運営委員会等委員を歴任
元宝塚市監査委員、同農業委員。防災士
香書をなくす議員の会代表、ペット災害危機管理士
* 政党無所属を貫く「唯一」の現職です



寺本 さなえ
政党無所属

宝塚市議会議員選挙公報

令和5年4月23日執行

大島 ちとせ 行政のデジタル化と4分野の提言

■「行政のデジタル化」の推進■
様々な行政サービスをより安全に、スピーディなサービス提供を目指します。

1 子育て支援施策
待機児童ゼロを目指します。0歳児保育をはじめ、長時間保育、病児保育など多様な保育に対応した保育の実現。

2 高齢者施策
高齢者が安心して住み続けられるまちづくりの実現。パリアフリーのインフラ整備、高齢者向けの相談窓口の拡大、高齢者スポーツの充実など、高齢者の生きがいづくりに尽力します。

3 スポーツ振興施策
子どもから高齢者、障害者、男女を問わずすべての人がスポーツを楽しむ機会を提供し、ダイバーシティ・マネジメントの構築を目指します。

4 教育関連施策
子ども一人ひとりに寄り添った支援、学校・家庭・地域の連携、子どもの健やかな成長を実現できる教育の提供を実現します。

私は、皆様と同じように宝塚を愛しています。
『みんなの思いをカタチにする』ため、私に力を貸してください。

＜大島ちとせ経歴＞宝塚市生まれ。小・大、宝塚中、宝塚東高、成蹊女子短期大学。中学校臨時教諭。市立スポーツセンター運動指導員。宝塚市雇用福祉事業団を経てコバケの指導などで青少年の健全育成に取り組む。米谷東自治会会長。宝塚市スポーツ推進審議会委員。



大島 ちとせ
おおしま ちとせ
自民党 推薦

宝塚創生 夢をさがしに宝塚

山本けいこは、宝塚歌劇団で培ってきた「清く、正しく、美しく」をモットーとし、誠実・情熱・実行力をもって市民の声を反映できるように全力を尽くして頑張ります。

皆様のお力・暖かいご支援を賜り、「美しい宝塚」づくりに邁進して参りますので、どうぞ5期目の市議会へお送りくださいますようお願い申し上げます。

★山本けいこのめざすもの★

- ◎ まちの元気がみんなの元氣
- ◎ 防災減災のまちづくり
- ◎ 地方創生で北部地域の新たなまちづくり
- ◎ 子どもや高齢者、弱者に優しいまちづくり

山本けいこさんを推薦します

外務副大臣 佐藤 正久・ソリオきた山手商店会会長 土田 弘一
参議院議員 藤原 正久・スポーツ少年団野球部部長 原田 昭彦



山本 けいこ
やまもと けいこ
無所属

とみかわ晃太郎 12の政策

1 地域産業の活性化	7 公共交通の充実
2 宝塚市政の健全化	8 災害に備える
3 子育て支援・少子化対策	9 都市計画道路の計画的な整備
4 JR武田尾駅周辺のパリアフリー化の実現	10 北部西谷地域の活性化
5 市立病院の経営強化	11 スポーツ事業・文化事業への取り組み
6 好立地での市立病院の建て替え	12 物価高対策の充実

プロフィール

- 昭和34年10月 宝塚市中筋生まれ
- 宝塚市立長尾幼稚園卒
- 宝塚市立長尾小学校卒
- 宝塚市立長尾中学校卒
- 兵庫県立宝塚東高校卒
- 甲南大学経済学部卒
- 会計事務所並びに経営コンサルタント事務所 税務・会計実務・経営管理業務を行う
- 八王子会(地元のだんじりの会) 会長
- 中筋南農会 会長
- 中筋水利組合 元組合長
- 宝塚グリーンライオンズクラブ 元会長
- 元宝塚市監査委員
- 元宝塚市議会副議長
- 宝塚市議会議員(3期)
- 中筋財産区管理委員会 会長
- 中筋南自治会副会長
- 防災士
- 自民党宝塚市支部幹事 元会長

宝塚になくてはならない人です 衆議院議員 大串 まさき



とみかわ 晃太郎
とみかわ 晃太郎

即戦力 県庁勤務38年 地方自治・危機管理のプロフェッショナル

誰にもやさしい持続可能都市「宝塚」を目指して

宝塚市政の変革! 議員定数・報酬の削減、市長の退職金の廃止、市職員給与のさらなる適正化。

市民が主役の安全で安心な宝塚 危機管理部署を市長直轄に、SDGsに対応できる横断的な組織へ。職員採用年齢の上限見直しと積極的な民間活用、既存資源の活用、生産者人口の流入施策、市民所得増加施策による税収増、費用対効果を強く意識した業務の効率化。

住みたいまち宝塚 一層のブランド力向上、保育・教育環境整備、企業支援・誘致、健康増進・介護施策の充実、障がいのある方が地域で活ける社会づくり、インクルーシブ社会の実現、「美味しく楽しいまちづくり」。

新たな担い手を育む宝塚 地域防災人材の育成強化、子ども食堂や高齢者サロンの連携、地域の困りごと情報集約・提供システムの構築。市民が気軽に政策立案できるスキームづくり、「まち協」施策の見直し。

高齢者福祉が充実した宝塚 両親の介護として行政の経験を活かした「コミュニティ」でつながる福祉・介護・防災の推進、現場で知識を得た「田中だからこそ」提案できる高齢者福祉環境の整備。

平時も災害時も「誰一人取り残さない社会」をつくる!



甲中 けんいち
改革保守 無所属

宝塚市議会議員選挙

投票日 4月23日(日)
投票時間 午前7時から午後8時まで

※ 投票所の場所は、投票所入場整理券をご覧ください。
※ お体の不自由な方は、付添いの方も一緒に投票所に入れます。
※ 投票日当日に投票に行けない場合、4月22日(土)まで期日前投票ができます。

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策について

- 投票所入口にアルコール消毒液を設置していますので、手指等の消毒にご協力をお願いします。
- 受付などに飛沫防止パネルを設置しています。
- 投票用紙の記入用に、使い切り鉛筆をご用意しています。ご持参の鉛筆又はシャープペンシルもご使用いただけます。
- 列に並ぶ際は、前の人と十分な距離を保つようお願いします。
- 投票所は午前7時から午前9時、午後1時から午後4時までの時間帯が比較的すいています。

願い届ける 即戦力 くらしまもり、いのち輝くまち宝塚を

私たちも応援します

社会福祉法人あひる福祉会理事長 **協田 浩美**
宝塚医療生活協同組合 支部長 **木田 壽**
弁護士 **杉島 幸生**
宝塚民主商工会会長 **中井 忠雄**
元衆議院議員 **藤木 洋子**
県議会議員 **ねりき 恵子**

● 障がい者スポーツへの支援とスポーツ施設の拡充を

「一緒に実現させましょう」

- 子どもの医療費を18歳まで所得制限なしで無料に
- 小中学校給食の無償化、中学まで30人学級に
- 認可保育所を増やし、保育料の引き下げを
- 高すぎる国民健康保険料の引き下げを
- 介護保険料・利用料の引き下げ、特養ホーム増設を
- 高齢者の補聴器購入へ補助を
- 障がいの社会参加へLGBTQ+支援を
- 中小企業予算を増やし、地元業者への支援を
- 土砂災害対策・河川改修など災害対策の強化を
- 宝塚の歴史と文化を生かしたまちづくり文化芸術支援を

岸 大軍 拡NO! 消費税5%減税インボイス中止を



吉見 秋彦
日本共産党

発行者 宝塚市選挙管理委員会

将来を見据え、現在を創る。～豊かさを 実感できる街に～

12年間、財政が厳しくなると考え、行政改革に取り組みました。しかし、時間の経過とともに先送りや作業の遅れにより、課題は積み残され、これまでは当たり前だった行政の発想や仕組みが時代に合わなくなっています。積み残されてきた課題と将来を見据えた課題。4期目は、これまでの実績をもとに、行政経験と経営視点を活かして、これらの解決に取り組みます。

政策1	政策2	政策3	政策4
経営視点で改革 財政見直しでは今後5年間で約75億円の収支不足が予測されており、厳しい財政状況にあります。財政削減は必ず、それにつながる組織上の問題が付随しています。「身を切る改革」などの数字合わせの財政改革ではなく、継続的に改善が行える組織・財務・政策が一体となった経営視点での改革をこれからも継続していきます。	自立する介護 2030年に向けて80歳以上の人口が増加します。そのため、介護ニーズは急速に高まります。出口の見えない介護が続くようでは、家族の負担も財政への負担も終わりが見えない。自立した生活を自覚した「自立支援介護」の導入を進めていきます。	心通わず子育て 2040年に向けて14歳以下の子どもが約3割減少する中、子ども家庭庁の創設や異次元の少子化対策により、子育て政策が大幅に前進する可能性があります。しかし、一方で財源の問題は解決されていません。国や県と連携し、財源を確保しながら、「ハコ」ではなく「ヒト」による、心通わす子育て環境に取り組みしていきます。	病院経営健全化 築39年を迎える市立病院。近隣の公立病院が改ざり合併で新しくなっていく中、合併相手もあらず、建替えも早く7年後、宝塚市だけが取り残されています。建替えの費用を捻出するには、赤字経営が続いている市立病院の経営健全化が必須ですが、そのメドすら立っていません。



公認
自民党
大川裕之
ひろあき 48歳

本気のチカラ、行動力で市政改革!!

池田みつたかの4つの公約

- 行財政改革**
 ●議員報酬の10%削減を目指す。
 ●官民連携事業の促進(PFI、PPPの活用)の推進。
- 道路・交通・公園等のインフラ整備**
 ●通学レーン、自転車レーンのさらなる延伸と普及を推進。
 ●市民の身近な公園における地域の実情に応じた遊具、健康器具等の整備の充実を推進。
- 教育・子育て施策のさらなる充実を推進**
 ●小中学校の給食費を段階的に無償化(財源の確保に合わせ段階的に実施)を推進。
 ●学校教育へのICT機器の活用による個別最適化された学習支援を推進。
- スポーツ振興・地域交流の促進**
 ●スポーツ振興を通して、住民相互(地域コミュニティ)の新たな連携を促進。
 ●子どもの健康、体力向上を目指す。

日本維新の会 公認



池田みつたか

もっと届けたい声がある 命・くらしが最優先の宝塚に

消費税増税や社会保障の改善、労働者・中小業者の使い捨てなど、国の悪政によって市民は苦しめられてます。車ではなく、コロナや物価高騰から命と暮らしを守る政治が求められています。一人ひとりの命や人権が大切にされる温もりある市政へ、全力で頑張ります。

日本共産党

- 子どもの医療費を18歳まで所得制限なしで完全無料に
- 小中学校給食の無償化、中学まで30人学級に
- 認可保育所を増やし、保育料の引き下げを
- 高すぎる国民健康保険料の引き下げを
- 介護保険料・利用料の引き下げ、特養ホーム増設を
- 高齢者の補聴器購入へ補助を
- 障がい者の社会参加、LGBTQ支援を
- 中小企業予算を増やし地元業者への支援を
- 土砂災害対策・河川改修など災害対策の強化を
- 宝塚の歴史と文化を生かしたまちづくり、文化芸術支援を
- 障がい者スポーツへの支援とスポーツ施設の拡充を

プロフィール: 仁川小学校・宝塚第一中学校元PTA会長。2007年、宝塚市議会議員選挙で初当選。議会運営委員会委員長、宝塚市障害者スポーツ協会副会長。宝塚九条の会世話人、宝塚民主商工会顧問。



日本共産党
田中まさる

若者、お年寄り、子どもが 安心して暮らせる宝塚!

地域の声を市政に!

- 子育て環境と子どもの安全を守る
- 地域活動の推進
- 地域の公共交通を守り発展!
- 平和への取組

私たちが応援しています

プロフィール: 1955年宝塚市で生まれる。1974年 宝塚市役所に就職。1992年 日本社会党(現社民党)に入党。2005年 宝塚市議会議員選挙で初当選。2007年 宝塚市議会議員選挙で再選。2011年 宝塚市議会議員選挙で再選。2015年 宝塚市議会議員選挙で再選。2019年 宝塚市議会議員選挙で再選。2023年 宝塚市議会議員選挙で再選。



公認
社民党
梶川みさお
みさお

日本維新の会

宝塚市生まれ 大教大附属池田高校卒
大阪大学大学院修了 元高校教師 元学習塾経営

宝塚を前へ。あなたとともに。

教育改革

- 最新技術を用いた学校現場の効率化
- 適性に合わせた学びの導入
- 教育の見える化

まちづくり

- 子育てしたくなるまち
- 子どもをささえるまち
- 子どもが帰ってくるまち

プロフィール: 1986年6月19日 宝塚市生まれ。●学歴: 大阪教育大学附属池田高等学校を経て、大阪大学大学院人間科学研究科を修了(修士(人間科学))。●職歴: 兵庫東中学校教諭、私立中高一貫高校講師、学習塾代表を歴任。24歳で起業した塾は好評を博り、県下に2校舎を展開するに至った。現在は日本維新の会宝塚市政対策委員。●資格: 中学校教員免許(社会)、高等学校教員免許(公民)、高等学校教員第一種免許(地理歴史)。●趣味: テニス、ハンドボール、史跡探訪など。



日本維新の会 公認
中山まさひろ
なかせ 36歳

宝塚の子どもたちの未来守ります

子育てで真最中 2児の父

一緒に実現させましょう

- 子どもの医療費を18歳まで所得制限なしで完全無料に
- 小中学校給食の無償化、中学まで30人学級に
- 認可保育所を増やし、保育料の引き下げを
- 高すぎる国民健康保険料の引き下げを
- 介護保険料・利用料の引き下げ、特養ホーム増設を
- 高齢者の補聴器購入へ補助を
- 障がい者の社会参加、LGBTQ支援を
- 中小企業予算を増やし地元業者への支援を
- 土砂災害対策・河川改修など災害対策の強化を
- 宝塚の歴史と文化を生かしたまちづくり、文化芸術支援を
- 障がい者スポーツへの支援とスポーツ施設の拡充を

プロフィール: 1969年生まれ。劇団こころ入団。03年民主主義新人賞受賞。社会福祉法人で福祉に10年勤務。文教生活常任委員、広松地区委員会副委員長、日本民主主義学会幹事。



日本共産党
横田まさひろ
のり 46歳

宝塚市議会議員選挙

投票日 **4月23日(日)**
投票時間 **午前7時から午後8時まで**

※ 投票所の場所は、投票所入場整理券をご覧ください。
 ※ お体の不自由な方は、付添いの方も一緒に投票所に入れます。
 ※ 投票日当日に投票に行けない場合、4月22日(土)まで期日前投票ができます。

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策について

- 投票所入口にアルコール消毒液を設置していますので、手指等の消毒にご協力をお願いします。
- 受付などに飛沫防止パネルを設置しています。
- 投票用紙の記入用に、使い切り鉛筆をご用意しています。ご持参の鉛筆又はシャープペンシルもご使用いただけます。
- 列に並ぶ際は、前の人と十分な距離を保つようお願いします。
- 投票所は午前7時から午前9時、午後1時から午後4時までの時間帯が比較的に空いています。

明日の希望を拓く!

「一人を大切に」をモットーにし国会議員秘書3年、介護の現場で約20年働いてきました。その経験を活かし、宝塚市の発展と市民サービス向上のため、地域・現場での皆さまの声を市政につなげ、様々な課題解決へ真剣に取り組んでまいります。力強いご支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

公明党 公認

坂本あつし
あつし 46歳

- 障がい者福祉・介護のエキスパート!
- 安心・安全な街づくりを!
- 子育て・教育支援の拡充を!
- 福祉、医療の充実を!

坂本あつしさん3プラン

- 子どもを産み育てやすい街づくり
- 多様性を支え合う共助の街づくり
- 市民目線で考える街づくり

【坂本あつしさんを応援します!】
坂本さんは国会議員秘書3年、介護の現場で約20年働いてこられました。その経験を活かし、よりよい高層の街づくりを牽引する、誠実で心優しい行動派の坂本さんにご支援をお願いいたします。

前宝塚市国際交流協会 理事 山中 光

令和5年4月23日執行

宝塚市議会議員選挙公報

発行者
宝塚市選挙
管理委員会

未来に期待がもてる宝塚市へ!

1 エネルギー、食料品をはじめとした空前の物価高!宝塚市の課題解決と、コロナ後の再生に取り組みます。

宝塚市のある中心市街地をはじめとした本市の最大の魅力とも言える観光産業・長年にわたってコロナに苦しむ、閑散とした宝塚市観光スポットは、少しずつ復活の兆しが見え始めています。宝塚市観光振興議員連盟の代表として、一地域事業者としてのポジションを生かして宝塚市の観光産業の再生に向けて全力を注ぎます。

2 子どもたちは、未来を担う大切な宝もの

やがて社会に巣立っていく子どもたちが、楽しく活躍できる人材に育てられるように、一人ひとりの個性を生かせる教育。人それぞれの個性を尊重しあえる教育。自分で考えて自分で判断して、自分で決定して自分から行動できる。そのような自律心を育てる教育を推進します。

3 高齢者の人生を大切にされる街を目指します。

5年後の宝塚市の高齢化率は、93%。実に3人に1人が高齢者です。75歳以下の約半数は現在も現役労働者。高齢者の健康意識は高く、食生活や運動への関心も高い。生涯幸せに暮らすために自己努力を惜しみません。しかし「年金」は重要です。年金支給額は物価上昇率や賃金上昇率のアップダウンによって上下します。観光産業を基軸とした経済活性化、賃上げで「年金アップ」を実現させます。

宝塚市議会議員選挙 2015年、2019年、2023年(現職)



い わ さ
山石 佐
国民民主党・現職

ずっともっとなりに 田中みゆきの政策提言

子どもに優しいまちづくり

- ・子ども達が元気で健やかに育つことを配慮したまちづくりを進めるとともに、身近な自然に親しめる環境づくり
- ・いじめや虐待の相談窓口強化
- ・障がいのある子どもの早期発見・早期支援

子育て世代を応援するまちづくり

- ・女性の就労・就業支援
- ・働く親が仕事と子育てを両立しやすい環境の整備
- ・教育デジタル化の推進
- ・小学校・中学校の給食費無償化
- ・障がいのある子どもと家庭にとって、子育てにおける孤独や不安感、負担感を解消できるような環境の整備、療育支援の強化

地域防災、防犯力の強化をめざすまちづくり

- ・公共施設の耐震対策
- ・災害に強いみどり空間の整備
- ・デジタルを利用した啓発活動の充実による犯罪被害防止

地域の魅力が成長し、もって元気をまちづくり

- ・宝塚独自の文化や魅力ある観光地を創出し交流の場を増加へ

高齢者や障がいのある人に優しいまちづくり

- ・介護予防支援
- ・障がいの療育・教育の充実

2児の働くママとして奮闘中!

田中みゆき
プロフィール

- 1986年(昭和61年)8月10日生まれ
- 宝塚市中山五台在住
- 大阪府立東淀川高等学校卒業
- 2007年(平成19年)トヨタ旅行ホテル専門学校(現・ホスピタリティーズ専門学校)卒業
- 大手旅行会社で11年間勤務、次女出産を機に退職
- 2016年(平成28年)兵庫維新の会事務局に入職
- 2022年(令和4年)兵庫維新の会事務局長に就任



日本維新の会公認
田中みゆき

令和5年4月23日執行

宝塚市議会議員選挙公報

発行者
宝塚市選挙管理委員会

あなたの声を未来につなぎます!

4期16年間、市民の皆さまの声を市政に届けるため、懸命に働いてまいりました。「大衆とともに」との立憲精神を胸に、徹して小さな声を聞き、そこから未来を見据える政策に練り上げ、安心と希望あふれるまちづくりに全力を尽くしてまいります。皆さまの力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- Vision 1 安心・安全の街づくりを目指します!**
防犯・減災のまちづくり 民間活力などの多様な主体をまちづくりに
- Vision 2 子育てを応援、教育環境の整備を目指します!**
切れ目のない妊娠・出産・子育て期にわたる包括支援(子育てトータルプランの策定) 子ども・若者の支援体制の構築 コミュニティスクールの全校展開
- Vision 3 安心の医療・福祉の充実を目指します!**
地域包括ケアシステムの確実な構築 在宅医療・介護の体制強化 がん教育の充実

公明党のネットワーク力を発揮して、国交省、文科省に直接予算要望。約53億円の交付金を獲得し、市の財政負担の軽減に大きく貢献。

提言が実現しました!

- 飼いやいな猫の不妊去勢手術補助制度の創設
- 非常用救急車の配備
- 妊婦健診の公費助成額の拡充
- 「赤ちゃんの駅」の設置
- 幼児教育センター開設

プロフィール

【経歴】1957年8月2日、神戸生まれ
兵庫県立御影高等学校、関西学院大学文学部卒業
外資系医療機器メーカー勤務を経て、2007年、宝塚市議会議員選挙に初当選(4期)
【資格】中学1級、高校2級社会科教員免許
【現在】党県幹事、党県女性局長



公明党公認(市議4期)
ふじおか 和枝

Miyake Vision 暮らしやすい街づくり! みやけ浩二 3つのビジョン

- Vision 1 バス問題解決を目指します!**
昨年4月の時刻表改正以降、市立病院に行くバスや通勤時間にバスがなくなって不便になったとの声が多く寄せられています。先進市の事例を参考に次世代型公共交通網の構築を目指します。
 - Vision 2 コンパクトシティ構築を目指します!**
老朽化した公営住宅を単に建て替えるのではなく、日常生活に必要な買い物、医療、介護、保育施設を集約し、子どもから高齢者まで安心して暮らしやすいコンパクトシティ構築を目指します。
 - Vision 3 生活道路の改修を目指します!**
凸凹で危険な生活道路の改修を計画的に進め、車いすやペーパークラフトが安心して利用できる快適な街づくりを進めてまいります。
- 【みやけ浩二のプロフィール】**
1961年11月4日生まれ(61歳)、妻・長男・長女
長尾小学校教育委員会委員長、南はりが丘中学校PTA会長等を歴任
2011年からひょうご防災リーダーとして地域防災力向上に取り組む
2007年宝塚市議会議員初当選、各種委員会委員長、副議長を歴任し現在議長



公明党公認(市議4期)
みやけ 浩二

子どもは未来!

子どもが過ごす環境の改善

「自分は自分でいいんだ、ありのままがいい」という自己肯定感をしっかり育むことができる環境作り。他者との比較でなく、その子らしさを受容できる社会へ。教育とは未来への投資です。

子どもが主役の学校現場

- ・学力だけでなく、子どもが自分の強みや得意を伸ばせる学校づくり
- 例：たくさんの体験授業や外部講師による授業など
- ・先生が児童ひとりひとりをみられるよう、クラスの定員と教員の配置の見直し
- ・安全で栄養がしっかり摂れる地元産物を使ったオーガニック給食を導入

子どもを育てている私たち目線の子育て支援の拡充

- 例：働いていても安心して子どもを預けられる保育サービスの充実
- ・例：親の残業時や子どもの授業短縮期間、長期休暇時のサポート
- ・お母さんの子育て期間(特に、未就学児の頃)を支える仕組み
- 例：学びやリフレッシュの時間のために一時的な公費負担等
- ・どんな子どもも学べる校内フリースクールを設置
- 例：学校に行きにくい子や発達特性に寄り添える教室
- ・ボートンやピクニックのような施設、小町やひまわりの丘公園のような公園など子どもが遊べる場を宝塚にひとつでも

暮らしの声が届く市政

政治とは日常の「こうあってほしい」をたくさん異なる価値観のもと話し合い、より良い選択をして日々の暮らしに反映させていく方法の一つ。従来の選挙の在り方を見直し、しがらみや慣例にとらわれない市民が参加できる市政へ。

プロフィール

1984年1月生まれ。山手台在住。家族は夫、中学生、小学生、幼稚園児、ボーダーカラーとイモリ。(動物が好きです。)

- 大阪府立住吉高等学校 卒業 (ラブレターマネージャー)
- 関西大学社会学部社会学科 心理学専攻 卒業(写真部)
- 山手台小学校・中学校PTA役員
- 読み聞かせボランティア
- 高校教員免許(日本史)
- 宅建士

もちだ ちえ

無所属



無所属
もちだ ちえ

参政党 身体は『食』で作られる。

【宝塚で実現したいこと】

- 1 学校給食の更なる充実!
- 2 公教育での農業体験を!
- 3 子育て世代が住みよい宝塚を!
- 4 食について学ぶことの重要性を共有したい!

子どもには安全安心なものを食べてもらいたい、という思いから、食事に気を付けるようにしていました。昨年夏の参議院選挙で、食と健康を訴えている政党『参政党』に出会いました。先進国の中でなぜ日本だけ、がん患者が増え続けているのか。アレルギーやアトピー、子ども達の発達障害の増加と『食』が大きく関係していることを教わりました。安全安心な食事を摂ることで、病気になる心身ともに健康で丈夫な身体づくりを宝塚市政で取り組みます。

プロフィール ● 泉友紀(いずみ ゆき) 1980年3月20日生まれ

- ☆ 学歴 中央大学法学部 在学(通信)
- ☆ 資格 スキー(SAJI級) スノーボード(JSBA1級)
- ☆ 趣味 着付け
- ☆ 座右の銘 身体は食で作られる。

市民の皆さまが参加できる政治をつくる!



参政党公認
いずみ ゆき

宝塚市議会議員選挙

投票日 **4月23日(日)**
投票時間 午前7時から午後8時まで

- ※ 投票所の場所は、投票所入場整理券をご覧ください。
- ※ お体の不自由な方は、付添いの方も一緒に投票所に入れます。
- ※ 投票日当日に投票に行けない場合、4月22日(土)まで期日前投票ができます。

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策について

- 投票所入口にアルコール消毒液を設置していますので、手指等の消毒にご協力をお願いします。
- 受付などに飛沫防止パネルを設置しています。
- 投票用紙の記入用に、使い切り鉛筆をご用意しています。ご持参の鉛筆又はシャープペンシルもご使用いただけます。
- 列に並ぶ際は、前の人と十分な距離を保つようお願いします。
- 投票所は午前7時から午前9時、午後1時から午後4時までの時間帯が比較的すいています。

誰もが生き生きと暮らせるまち 宝塚を

みなさんと力をあわせ実現します

子どもの医療費を18歳まで所得制限なしで完全無償に

- ・小中学校給食の無償化(中学まで30人学級に)
- ・認可保育所を増やし、保育料の引き下げを
- ・高すぎる国民健康保険料の引き下げを
- ・介護保険料・利用料の引き下げ、特養ホーム増設を
- ・障がいの社会参加、LGBTQ支援を
- ・中小企業支援を強化し、地元業者への支援を
- ・土砂災害対策、河川改修や防災対策の強化を
- ・宝塚の歴史と文化を生かしたまちづくり、文化芸術支援を
- ・障がいのスポーツへの支援とスポーツ施設の拡充を

私たちも応援します

地区老人会会長 富本 祐三
島島団地自治会長 松本 司
御所の前自治会長 川端 稜
伊予志2丁目 平井 滋郎
新日本婦人の会 宝塚支部長 甲斐 明美
元NPO法人宅老所 光明の理事長 高橋 章子
あひる保育園 園長 櫻井 清美
弁護士 杉島 幸生
元宝塚市議員 大庭 弘義
宝塚市議員 渡名喜正勝
親議会議員 ねりき恵子

岸田大軍拡NO! 消費税5%減税、インボイス中止を



日本共産党
みとみ 智恵子

宝塚市議会議員選挙公報

令和5年4月23日執行

発行者
宝塚市選挙
管理委員会

子どもをみんなで育むまち
健康で安心して暮らせるまち
活気あるまち

みとめあい わかちあい
寛容共生
ま
の宝塚に

環境にやさしい持続可能なまち
ムダのない市政運営と市民がいそいそ活躍するまち
障がいや多様な特性のある人も当たり前暮らせるまち
高齢になっても慣れ親しんだ地域で暮らすことができるまち



社民党公認
大島淡紅子
と き こ

大島淡紅子プロフィール

1955年生まれ、仁川学院幼〜高卒、関西学院大学卒、商社勤務
現在夫と長男と保護猫たちと暮らし、宝塚に44年、平井山荘在住
子どもの成長とともに、子育ての仲間づくりや青少年育成活動を開始
障がいのある人・お年寄りへのボランティア活動、知的障がい者居住施設ヘルパーに従事
2003年宝塚市議会議員初当選 現在5期目

スローガン
農業と食を通じて地域活性

政見

より良い街づくりは市民全員で取り組みたいと考えておりますが、それだけでなく地域発展という分野でも貢献したいです。宝塚市は商業発展だけでなく豊かな自然環境のある西谷地区も保有しております。商業発展に加え西谷地区の魅力も発信しながら新しい経済領域も地域産業発展も目指したいと考えております。

公約

- ・食の大切さ、一次産業の尊さを伝える普及活動（生産者と飲食店ネットワーク構築）
- ・西谷地区の農産物出荷量増加施策（農地維持や継承者問題も支援できる体制づくり）
- ・小型商業施設開発計画（地域経済発展を実現する拠点づくり）
- ・新しい農業技術の導入拠点計画（農地を使わない都市型農業実証モデル拠点づくり）
- ・特産物開発とフードロス問題解消計画（6次産業化プランナーとの連携）



立憲民主党
須貝翼

全ては宝塚市民の健康寿命のために…
～がんにならないまち 子どもが病気で苦しまないまち～

今必要な事

- オーガニック給食 無農薬を通じた食育
- ワクチン、マスクで 傷ついた人を守る
- 黙食撤廃 マスクを外す 顔を寄せ合い楽しい時間を
- 予防制度 健康につながる活動 サポート

実現させるために

- ・食育を通じて 健康なまちとなり 医療費の抑制
- ・健康イベントを通して 宝塚市への観光客を増やす 高齢者も元気に、いつまでも活動できる
- ・身を切る改革 議員報酬20%削減

市政報告など 動画で見て頂けます ぜひ、ご覧ください



公認 日本維新の会
いば 聡
さとし (36歳)

まずは偏った財政を見直し、子供・住環境整備に財源を

3つの取り組み しなければならぬ

財 見直す 予算配分 事業 経費

住 深刻な老朽化！生活に影響が出かねない状況の改善

子 もっと子育てしやすい街へ！人口減少に歯止めを

プロフィール
1967年生まれ、3人の息子の母。息子がいじめを受けた過去が様々な活動を行うきっかけに。宝塚市に約19年在住し、人権啓発活動や山手台小PTA会長など地域の活動を12年以上行い、市の財政や教育環境・老朽化などの問題を認識。



すえなが 無所属
末永やよい

笑顔があふれる宝塚にしたい

めざす議会・議員のあり方

- ・市民の声が届きやすい存在であるか
- ・不正のない、オープンな存在であるか
- ・広い視野で将来までを見据えているか
- ・客観的に自己反省と改善を行っているか

3人の子育て中当事者の声を市政に

笑顔と感動の集まる宝塚に

子育て支援

教育環境・遊び場・子育て支援の充実

宝塚ブランド・伝統の継承

福祉・生活環境の充実

交通渋滞の解消を進め、誰もが快適に暮らせる宝塚に

宝塚生まれ宝塚育ち

昭和59年8月生、宝塚厚生幼稚園卒園・宝塚小学校卒業・御殿山中学校卒業・宝塚北高等学校卒業・甲南大学経済学部中途退学・防衛医科大学職員・まちのてんきやさん店長・宝塚小学校教育会(PTA)会長、青少年指導委員
宝塚小学校区まちづくり協議会理事・宝塚厚生幼稚園理事・自治会相談役・宝塚人しり連合会保存会顧問
宝塚柔道教室少年部コーチ・宝塚ジュニアFC(サッカー)・宝塚トリニシア(硬式野球)相談役・自衛官募集相談員



保守系無所属
桑原健三郎
38歳

のびのび教育 めくもり福祉 心ゆたかな宝塚
安心・安全、生きがいのある街、宝塚

未来を語る 宝塚の教育

- 安心・安全な学校のために、施設設備の充実と、ゆとりある30人以下学級の実現を。
- 支援の必要な子どもたちのために、子ども支援サポーター・介助員・SSWR・SSS等のさらなる拡充を。
- 食育の充実と地産地消の推進、安全でおいしい学校給食を。
- 子どもを守る24時間相談や居場所づくりを。
- 地域や家庭と学校の連携が深められるまちづくり、子どものすこやかな成長を。

～略歴～

- ・豊岡市石町生まれ
- ・大阪府立市岡高校卒業
- ・大阪教育大学卒業
- ・小浜小、逆瀬台小、末広小、宝塚第一小、安食北小に勤務
- ・宝塚市議会議員5期 第59代宝塚市議会議員



立憲民主党公認 連合兵庫推せん
北野とと子

宝塚市議会議員選挙

投票日 4月23日(日)
投票時間 午前7時から午後8時まで

※ 投票所の場所は、投票所入場整理券をご覧ください。
※ お体の不自由な方は、付添いの方も一緒に投票所に入れます。
※ 投票日当日に投票に行けない場合、4月22日(土)まで期日前投票ができます。

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策について

- 投票所入口にアルコール消毒液を設置していますので、手指等の消毒にご協力をお願いします。
- 受付などに飛沫防止パネルを設置しています。
- 投票用紙の記入用に、使い切り鉛筆をご用意しています。ご持参の鉛筆又はシャープペンシルもご使用いただけます。
- 列に並ぶ際は、前の人と十分な距離を保つようお願いします。
- 投票所は午前7時から午前9時、午後1時から午後4時までの時間帯が比較的すいています。

元中高教員 現職ママ議員 が 子どもの声 子育て世代の声 を 市政に届けます

子どもを笑顔に ～子どもに優しいまちは みんなに優しいまち～

MESSAGE

議会唯一の「現職ママ議員」として 子ども視点・ママ視点・市民視点を徹底し、暮らしやすい宝塚市をめざして市議会議員になりました。心を込めて対話を重ね、困った人の声を市政に届けてきました。校則問題、子育て支援、産後ケア拡充が1期目の成果です。2期目に向けて、3つのビジョンを掲げ、引き続き頑張ります。

私たちが応援しています

前宝塚市長 中川 智子
「中川と子どもと歩む会」元代表
木下 達雄
川口じゅん後援会長 弁護士 津久井 進
「中川と子どもと歩む会」前事務局長 福井 裕
宝塚市民啓蒙協会 顧問 池内 敬裕
料理研究家 木村 敦子
音楽プロデューサー 仁木 佳代子

立憲民主党 公認
川口じゅん

Q 川口じゅん



立憲民主党 公認
川口じゅん

宝塚市議会議員選挙

投票日 **4月23日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

- ※ 投票所の場所は、投票所入場整理券をご覧ください。
- ※ お体の不自由な方は、付添いの方も一緒に投票所に入れます。
- ※ 投票日当日に投票に行けない場合、4月22日(土)まで期日前投票ができます。

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策について

- 投票所入口にアルコール消毒液を設置していますので、手指等の消毒にご協力をお願いします。
- 受付などに飛沫防止パネルを設置しています。
- 投票用紙の記入用に、使い切り鉛筆をご用意しています。ご持参の鉛筆又はシャープペンシルもご使用いただけます。
- 列に並ぶ際は、前の人と十分な距離を保つようお願いします。
- 投票所は午前7時から午前9時、午後1時から午後4時までの時間帯が比較的すいています。

アンケートにご協力をお願いします

- 選挙公報が適正に配布されているか確認するため、簡単なアンケートを実施しています。
- ご協力いただける方は、右の二次元コードを読み取っていただき、入力フォームから入力してください。
- 市選挙管理委員会のHPからもご回答いただけます。



※個人情報(氏名、住所の地番など)は入力しないでください。

令和5年4月23日執行
宝塚市議会議員選挙公報

発行者
宝塚市選挙
管理委員会